

企業向け出前講座【宇城市】

総事業費	17 千円
交付金額	8 千円

地域の実情と課題

市民意識調査の推移をみると、女性の社会参画に関する意識高揚などがうかがえるが、固定的性別役割分担意識や男性優位の社会慣行は根強く残っており、職場のワーク・ライフ・バランス推進等も課題がある。市内の企業等に対する調査は実施されていないため、事業所等の状況は把握はできていないが、中小企業が多いことから事業所によって女性の管理職登用、ワーク・ライフ・バランス推進の取組みに差があるのではないかと推測される。

事業の特徴

出前講座として、これまで希望する企業・事業所等へ職員が講師となって出向き人権や男女共同参画に関する研修を行ってきたが、今回は、外部から専門の講師を招き、市内企業クラブの総会を利用して女性の活躍推進に向けたセミナーを開催した。セミナーは好評であり、その後、企業クラブ側から出前講座の要望があり、企業クラブ会員研修の場を借りて、ハラスメント研修を開催。合わせて2回の出前講座を実施した。（2回の研修のうち1回は企業クラブ側が費用等を負担。）

事業の効果

市内企業クラブ加盟各社（会員44社）を対象に関係部署と連携し出前講座を2回実施した。参加者は合計で延べ44人で満足度は総会89.4%、会員研修95.2%となった。また、アンケートでは「自社の考えの古さがわかった。」「改めて無意識のうちに先入観、固定観念にとらわれている事が多くあることに気づかされた。」という声が寄せられ、参加者に対し一定の効果があがった。

目的・目標

職場で女性が能力を生かし意欲を持って活躍できるよう事業主や管理職の意識改革を図るために、市企業クラブの総会や研修会を利用して、「経営戦略としての男女共同参画やワークライフバランスの推進」として出前講座を計画。今後企業クラブ加盟各社における女性の採用や管理職への登用が進むことが期待されるが、実際の達成状況は未だわからない。

連携団体

市企業クラブの事務局である商工観光課と連携し、企業クラブ側との連絡や日程・会場等の調整を行った。また、講師の選定にあたっては熊本県民交流館パレア男女共同参画センターに相談するなど連携を図った。

今後の課題

市企業クラブ側の理解と協力を得て出前講座を2回実施することができたが、約1時間程度という時間の制約があり、十分とは言えなかった。また、企業クラブ加盟各社で経営者の意識や職場の環境も異なる点や市内には企業クラブに加盟していない事業所も多数ある点など、今後は従来の個別の出前講座を実施しながら、経営者向けの出前講座を計画的に実施していく必要があると思われる。

事業の概要

出前講座として、これまで希望する企業・事業所等へ職員が講師となって出向き人権や男女共同参画に関する研修を行ってきたが、企業や事業所における女性管理職登用やワーク・ライフ・バランスの推進を図り、女性の活躍を推進するため、初めての試みとして、外部から専門の講師を招き、市内企業クラブの総会を利用して出前講座を実施。

その後、総会での研修が好評であったことから、企業クラブ側からの提案で、会員研修の場を借りて、「ハラスメント研修」を行い、合計2回の出前講座を実施した。

アンケートでは「思い込みや偏見をすてる事。ワーク・ライフ・バランスが大事だと思った。」「改めて無意識のうちに先入観、固定観念にとらわれている事が多くあることに気づかされた。」「自社の考えの古さがわかった。」など多くの声が寄せられた。

【企業クラブ総会】

演題 「経営戦力としての男女共同参画とワーク・ライフ・バランス
～収益向上に繋げる取組とは～」

【企業クラブ会員研修】

演題 「企業経営にプラスに生かす！ ハラスメントの基礎知識と対処方法」

(講師)株式会社 ワークライフシナジー研究所 代表取締役 藤原千晶さん



企業クラブ総会



企業クラブ総会



企業クラブ会員研修